

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2020年10月25日 NO.1072

きらとみひこ  
吉良富彦 です

事務所  
新屋敷事務所 823-5878  
蘆野事務所 846-2046  
県議会控室 823-9524



# 「我が友・原子力・放射能の世紀」 日本初上映は高知！

## ビキニ被災 全世界に発信



高知を皮切りに全国巡回上映が始まります。

## 米の代弁者 中曽根元首相

政治家でした。

1955年、米国の意向を受けて日本初の原子力予算を

●パリ在住映像作家、渡辺謙一監督が製作し独仏公共テレビのアルテでこの夏に放映された新作「我が友・原子力・放射能の世紀」が10月17日、黒潮町あかつき館で日本初上映されました。

自らのビキニ被曝を政府によって隠され続けられた高知の漁師を応援したい、との渡辺監督の意思から、

●上映日は奇しくも、自民党と内閣が合同で行った中曽根康弘元首相の葬儀の日であり、その中曽根氏はビキニ事件に深く関わっている



上映後シンポジウム:左から、増本美保さん(元船員の増本和馬さんの妻) 下元節子さん(元船員大黒藤兵衛さん娘) 渡辺謙一監督)等々

「政治の力で突破する」と提案し、予算通過させた張本人が中曽根康弘その人でした。

その時「非常に危険だ、将来に禍根を残す」と厳しく批判したのが、今、菅内閣が無きものにしようとしている「日本学術会議」であったことも忘れてはなりません。

●広島、長崎の被災者に背を向け、ビキニ水爆被災を蒸し込み、被爆者救済より米国の利益優先する意を受け、こんにちの福島原発被災をはじめ被ばくの危険を抱え込む元凶を推進した中曽根康弘という政治家を叩く気にどうしてなれるでしょうか。

## 高知での上映 来春2回予定

●「我が友・原子力・放射能の世紀」は、「ビキニデーin高知」開催の一企画として、来年2月27日=室戸市、3月13日=高知市

自由民権記念館で上映されます。ぜひお見逃しなく！

### ●核兵器禁止条約発効まで 残りの3ヶ国・地域！

10月14日現在、広島、長崎そしてビキニ被災船員など被爆者の願いである核兵器を違法とみなす「核兵器禁止条約」発効に必要な批准数50まで、あと3と迫っています。10月中にも50に届き、90日後の発効が現実的な日程へと上がってきました。

### ●日本政府の国連提出議案

#### 核兵器禁止条約に触れず！

#### それで「橋渡し役」か！

日本が毎年国連軍縮委員会に出している核兵器廃絶決議案は、今年も核兵器禁止条約に言及していないと、この15日に報道されました。核兵器禁止条約の発効が現実日程に上がってきているにもかかわらず、菅政権は核保有国に無批判に付き従う姿勢があらわになりました。



核兵器禁止条約に批准し参加を求める国民の願いに背く自公政権に代わる野党の共同政権を一日も早く樹立し、被爆者の救済も実現しようではありませんか。